

令和2年度県民総合文化祭・俳句大会募集句特選者 (令和2年11月7日)

選者	住所	氏名	特選句
松本 勇二	善通寺市	大喜多 道子	夕涼の生家愛して老いにけり
	松山市	金並 れい子	二〇二〇白いページの夏休み
高岡 周子	松山市	長谷川 千年	考にうり妣にほほづき棚の上
	松山市	大野 玲子	二代目の手のひらふやけ新豆腐
田坂 清太	松山市	好井 道子	横倒しの自転車八月十五日
	松前町	田邨 雅美	この星の夜長の隅にをりにけり
平岡 千代子	東温市	三瀬 直子	抽斗にサハラ砂の砂や星月夜
	東京都	宮本 克義	獲物曳く蟻の掛け声聞こえたり
井上 論天	八幡浜市	武内 美津子	日が月がともに立ち寄るみかん山
	松山市	渡辺 美紀子	群をながめてとんぼうのどれも見ず
江崎 紀和子	松山市	穴野 宏治	格別なことは話さぬ良夜かな
	東温市	三瀬 直子	抽斗にサハラ砂の砂や星月夜
木下 節子	東温市	三瀬 直子	抽斗にサハラ砂の砂や星月夜
	今治市	白石 ムツ子	目の前のことひとつづつ萋の花
福谷 俊子	松山市	鷹尾 明美	稲穂波マルコ・ポーロが遠目して
	松山市	武井 日出子	カミュのペスト伏せし漢の三尺寝
横田 青天子	松山市	岡田 敬子	無事終る二百十日も健診も
	松野町	金谷 重子	はらからに棚田の新米送りけり
渡邊 弧鷺	新居浜市	安藤 和子	亡兄の武具少年の日の汗匂ふ
	今治市	藤本 ちどり	新蕎麦にたのむネクタイを緩めつつ
川内 雄二	神奈川県	鈴木 すゑ子	われ先に大粒を選ぶぶどう狩
	八幡浜市	谷村 睦子	油照り鉄錆にほふ造船所
高藤 士千子	松山市	野本 健次郎	手土産は村の噂と大西瓜
	松山市	本田 るい	水くらげの赤ちゃん万のフラダンス